

研究タイトル:太陽系形成の物理過程の解明



氏名: 谷川 享行/TANIGAWA Takayuki E-mail: tanigawa@ichinoseki.ac.jp

職名: 准教授 学位: 博士(理学)

所属学会・協会: 日本惑星科学会、日本天文学会、物理教育学会

キーワード: 太陽系、惑星、衛星、

技術相談
提供可能技術:
・太陽系形成過程に関連する事項
・圧縮性数値流体シミュレーション
・軌道シミュレーション

研究内容:

●研究の背景と目的

太陽系は、太陽が誕生すると同時に付随して形成するガス円盤（原始惑星系円盤）の中で形成した。近年、発見が相次いでいる太陽系外惑星系（太陽以外の恒星の周りの惑星系）からは、多様な姿が明らかになってきたが、その形成過程は明らかになっていない。

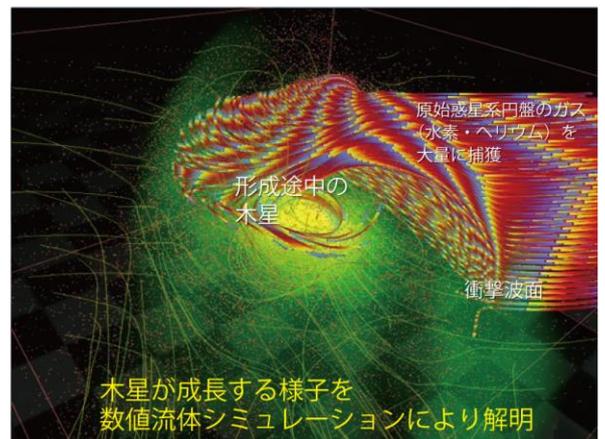
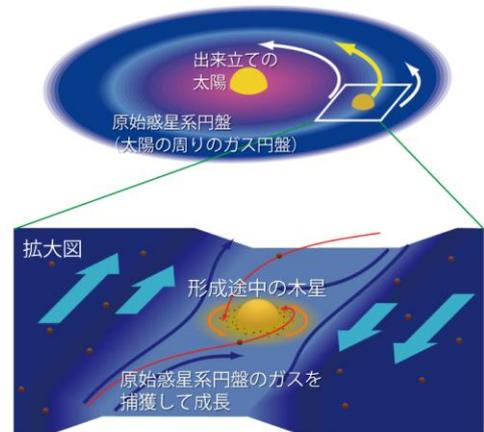
●研究内容

- 太陽系・太陽系外惑星の形成過程・起源
 - ・木星・土星のようなガス惑星の形成
 - ・ガス惑星周りの衛星系の形成

●セールスポイント、優位点

太陽系が形成される過程を、物理的に正しい方法で論理的に構築することを目指しています。そのために、様々な数値シミュレーション技法を活用して研究を行っています。

木星（巨大ガス惑星）の形成過程



提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	